



広島市中区医師会会報

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番1号大手町平和ビル2階 TEL (082) 504-6681 FAX (082) 504-6685
ホームページ <http://nakaku.city.hiroshima.med.or.jp> 編集責任者 広島市中区医師会会長 田邊 徹行

■国泰寺圏域多職種連携会議 報告

日時：6月28日(金)19:00～

場所：TKPガーデンシティ広島

テーマ：もう一度みんなで考えよう！

骨粗鬆症とロコモティブシンドロームについて

講師：広島赤十字・原爆病院 整形外科 有馬 準一 副院長先生

参加者：114名

広島赤十字・原爆病院 有馬準一副院長先生をお招きし、骨粗鬆症とロコモティブシンドロームについてご講演いただきました。懇親会には72名もご出席いただき、盛況のまま無事に終わることができました。



■第29回中区合同医局会 報告

日時：7月5日(金)19:00～

場所：リーガロイヤルホテル広島3F瀬戸の間

講演：『高度医療・人材育成拠点

－未来を見据えた新病院プロジェクト－』

講師：広島県健康福祉局 医療機能強化担当部長 渡部 滋 氏

参加者：46名

講演は、広島県健康福祉局 医療機能強化担当部長 渡部 滋 氏をお招きし、高度医療・人材育成拠点について、進捗状況と医師の働き方改革についてご講演いただきました。なぜ病院を統合・再編するのか、について、広島県の無医市区数は全国ワースト2位、若手医師の減少、症例の集積や指導體制の充実を図るためには、大規模なマンパワーが豊富な病院が望ましい。また、人手不足によるたらい回しを解消するためにも、医療資源の「集約」が必要とのこと。県立広島病院跡地については、安心な暮らしと活気ある街づくりを検討中である。医師の働き方改革も含め基幹病院間の役割分担、地域の医療連携、新病院研修プログラム、県立広島病院移転後の医療体制が、今後の主な課題となっている。質疑応答では、具体的な若手医師の減少について、災害時の問題点等、現場視点からのご意見がありました。



■吉島圏域多職種連携会議 報告

日時：7月12日(金)19:00～

場所：大手町平和ビル5F大会議室

テーマ：リハビリテーション・栄養・口腔管理の三位一体

演題：診療報酬改定から推察するこれからの地域連携

講師：おひさま歯科・小児歯科 院長 辰本 将哉 先生

参加者：99名

おひさま歯科・小児歯科 辰本将哉院長先生をお招きし、歯周病

とアルツハイマー認知症の関連性についてご講演いただきました。地域連携の大切さを学びました。



<裏面もご覧ください>

■第23回中区医師会ボウリング大会 報告

日 時：7月19日（金）19：00～

場 所：広島パークレーン・ラグナヴェール広島

参加者：13 医療機関 29 チーム、116 名

◇始球式◇林 淳二先生(林病院)、中区医師会副会長 山本 尚子(サザンクリニック整形外科・内科)

◇成 績◇

団体戦

1位 林病院選抜B(林病院)

2位 林病院選抜C(林病院)

3位 林病院選抜A(林病院)

個人戦

1位 織田 有矢 様 (林病院)

2位 堂河内 翔 様 (林病院)

3位 豊嶋 和 様 (中川産科婦人科)



ご参加いただきました13 医療機関の皆様ありがとうございました。また来年もお待ちしております。

■中区医師会からのお知らせ

広島市中区医師会第24回市民公開講座

日 時：9月21日（土）14：30～16：00(開場14：00)

形 式：ハイブリッド（会場開催・WEB開催）

場 所：広島県民文化センター

演 題：最新の肺がん外科治療

講 師：広島大学大学院医歯薬総合研究科 腫瘍外科 教授 岡田 守人 先生



■訂正とお詫び

7月会報にて役員新体制を報告しました際、杉本一郎先生を理事としておりましたが、正しくは今期より副会長に就任しました。